

2024 年度 冬季 大学教員向け英語での教授法研修 募集要項

1. 目的

法人・大学の各種計画^{*}において英語科目増設等、国際化の推進が掲げられています。こうした背景のもと、本学が提供する教育の質及び国際通用性を向上させるとともに、英語により実施する科目の新規開講を促進することを目的として、本研修を実施します。

なお、本研修は、英語力そのものの向上を目的とした内容ではなく、英語を使って効果的な講義を行うためのスキルを養成する内容となっていますのでご注意ください。

※法人・大学の各種計画（抜粋）

- 第四期中期計画 1-2-(4)評価指標
「交換留学生のニーズに合わせ、英語科目を増設する等、SATOMU のカリキュラムを整備し、国際通用性の高い環境を提供する。」
- 国際化行動計画 (R4 改定)
「SATOMU の体系化等により魅力ある教育を提供し、協定に基づく外国人留学生の受け入れを促進する。」

2. 研修の概要

研修内容	
研修概要	<ul style="list-style-type: none">・外部講師(ネイティブスピーカー)による集合研修（講義、グループアクティビティ等）・英語での講義に必要な表現や指導スキルを習得（レベル・内容別に2クラス開講予定） ※カリキュラム内容の詳細は「3. カリキュラム内容」を参照してください。 <p>【基本クラス】 英語で授業を行う場合の基本的なスタイル（分かりやすい授業構成、専門知識の効果的な説明等）や入門的要素としての教授法を学ぶための講座</p> <p>【発展クラス】 学生同士の授業内コミュニケーションを促進する授業プランニングとファシリテーションスキルを学ぶための講座</p>
対象	<ul style="list-style-type: none">・本学の常勤・特任教員で、授業における英語運用能力の向上に関心があり、英語により実施する科目を開講している者、または開講を予定・検討している者 ※応募者多数の場合には、常勤教員を優先いたします。※各クラスの英語力の目安は以下のとおり（英語力を証明するスコア等の提出は不要） <p>【基本クラス】 日常会話程度の英語力（TOEIC650点程度）</p> <p>【発展クラス】 日常会話や業務範囲でのビジネス英語程度の英語力（TOEIC800点程度）</p>
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・英語で指導する際に必要となる英語表現やスキル、手法の習得・英語により授業を開講する意欲の向上
開催日時 開催方法等	<p>【基本クラス】 2025年3月3日（月） 9:30～17:00（1コマ90分×4コマ）</p> <p>【発展クラス】 2025年3月7日（金） 9:30～17:00（1コマ90分×4コマ）</p> <p>※両クラスとも南大沢キャンパスにて対面開催（教室等は参加者に別途連絡）</p> <p>※時間割：①9:30～11:00、②11:15～12:45、③13:45～15:15、④15:30～17:00 （昼休憩：12:45～13:45）</p>

募集人数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2クラス合計で20名（1クラス10名程度の予定、応募状況により変動） ※応募状況により非開講となる可能性があります。 ※応募者多数の場合には抽選となります。 ※募集枠に余裕がある場合には、両クラスの受講も可能です。
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・ Berlitz 講師（ネイティブスピーカー）
参加費用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講料は大学負担となります。

3. カリキュラム内容

※1コマ（90分）の流れは次の①～④のとおり

①「講師から表現を学ぶ」⇒②「参加者同士によるグループ練習」

⇒③「持参した講義テーマでの実践（1人2分程度）」⇒④「参加者同士でのフィードバック」

※事前課題：上記③で使用する英語講義スライド（2～3枚）を研修までに準備すること

【基本クラス】

英語で授業を行う場合の基本的なスタイル(専門知識の効果的な説明や質問など)や入門的要素としての教授法を学ぶための講座

コマ	トピックス	目標
1	Structuring your lecture 分かりやすい授業を構成する	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Opening the lecture</i> • <i>Moving through and closing the lecture</i> ➢ 開始時から終了まで、その日の目標や、各所で要点を伝えることで、学生を授業に集中させる。
2	Emphasizing important points 重要な点を強調する	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Signposting</i> • <i>Presenting two sides of an argument</i> ➢ 重要ポイントを強調する語法を習得し、重要性を伝える。
3	Illustrating with examples 例を用いる	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Using direct examples</i> • <i>Putting audience in the picture</i> ➢ わかりやすい例を用いて、学生の理解を深める
4	Giving an inspiring lecture 学生を鼓舞する授業	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Giving an inspiring lecture – practice and feedback</i> • <i>Giving an inspiring lecture – performance</i> ➢ 学生を鼓舞する授業を実践する

【発展クラス】

学生同士の授業内コミュニケーションを促進する授業プランニングとファシリテーションスキルを学ぶための講座

コマ	トピックス	目標
1	Varying your speaking style 発話スタイルを変更してみる	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Using rhetorical questions</i> • <i>Using intonation</i> ➢ 話し方の強弱、語調を変化し、修辭的な質問を用いて、学生の考え方を刺激する
2	Encouraging student participation 学生の参加を奨励する	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Encouraging participation</i> • <i>Handling difficult situations</i> ➢ 学生の授業参加をしやすい授業環境をつくる
3	Confirming and navigating thoughts 学生の考え方の確認と方向操作	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Confirming and praising</i> • <i>Navigating thoughts</i> ➢ 学生の考え方を確認し褒める。また考え方を違う方向に誘導する
4	Conducting a poll to involve everyone 学生の参加を促す質問をする	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Conducting a poll</i> • <i>Communicating relevance</i> ➢ 講師からの質問に対する学生の自発的の回答を通じて、授業への傾聴や積極的参加を促進する

4. 申込手続き

1) 申込方法

以下のフォームより必要事項を入力してください。

<https://forms.office.com/r/n42wsukhwU>

(右記の QR コードからもアクセスできます)

2) 応募締切

2025 年 1 月 31 日 (金) 17:00 まで

大学教員向け英語での教授法研修
(2024年度冬季) 応募フォーム



5. 参加者の決定

2月上旬に、申込者全員にメールにて結果をご連絡します。なお、応募者多数の場合は常勤教員を優先のうえ、抽選により受講者を決定します。

6. その他

- ・ 国際交流委員会、留学生・留学委員会等の委員会において、受講者のお名前や所属等を共有する場合があります。予めご了承ください。
- ・ 本研修を受講された方は、研修終了後に国際課よりお送りするアンケートへの回答にご協力をお願いします。(アンケート結果についても委員会において共有する場合があります。)
- ・ 本研修は、東京都の予算を財源として実施しています。本研修を受講された先生方におかれましては、英語による科目開講の積極的なご検討・ご協力をお願いします。

【問合せ先】

国際課 国際連携係 片岡、境野

E-mail : kokusai-kikaku@jmj.tmu.ac.jp

Tel: 042-677-4958 (直通) 内線 : 5730